

江戸総鎮守 神田明神で開催される

第33回

ゆめ かなえ

夢叶参拝



夢や願い事を叶えたい方を応援します。



夢叶参拝

● 特別昇殿参拝

「普段の参拝とは違う、心が清められる体験！」

● 神職による講話

「神社や神道ってそういう意味があったんだ！」

● 自己分析セミナー

「より良い人間関係で、ご縁を引き寄せよう！」



プログラム



「心そだて」のスペシャリスト (株SORA代表 ココロニスト 角本紗織理氏による
「自分を知り、人とのご縁を育む方法」

- ・自分の性格を表すSP(サブ パーソナル)トランプを使って、自分を知り相手を理解することで、周囲の人とより良い人間関係を築く方法を楽しく会得できます。



神田明神本殿で行われる
特別昇殿参拝

- ・本殿に上がって神職が奏でる雅楽の清らかな生演奏と美しい巫女の舞、願いを込めた玉串の奉納などを行います。
- ・参拝の基本作法について学び、お神酒と**夢叶お守り**が進呈されます。



神田明神 神職 春日貴仁氏が語る
「神社と神道を知る」

- ・時代に敏感な神田明神ならではの切り口で、暮らしの中に受け継がれている神社と生活の結びつきや、神道が伝える日本の文化と歴史をお話します。

気づき

みそぎ
禊

学び

- 紙絵馬に願いをご記入いただき、神社にお納め致します。
- 神田明神の**御洗米入り夢叶ケーキ**とオリジナルブレンドティーをお召し上がり頂けます。
- プログラムの最後に、講師と神職を交えた質問会&懇親会を行います

開催日時 平成29年 6 月 18 日 (日曜日) 14時00分~17時45分 (受付 13 時 30 分~)

募集人員 36名 (申込先着順)

会 費 6,000円 (2回目以降ご参加の方は 4,000円)

※筆記用具をご用意ください

会 場 神田明神 祭務所地下1階 (詳細は裏面参照)

千代田区外神田 2-16-2

主 催 夢叶参拝実行委員会

お申込み ホームページのお申込みフォーム またはお電話にてお申込みください。

URL <http://www.yumekanae.jp/> TEL 03-6427-7044 (デザートカンパニー内)



夢叶参拝は、大江戸総鎮守 神田明神のご縁を得て、皆様の「夢」や「願い」に一步でも二歩でも近づいていただく事を願って、これまでに延べ1,000名以上の方々を応援してきました。

この催しは「禊(みそぎ)」、「気づき」、「学び」を三本の柱として構成し、『神田明神』というおごそかな場所で開催する事で、日常生活とは違う特別なひと時を感じていただける内容です。

皆様の更なる自信と活力となり、夢に向けてモチベーションを高めるお力になれば幸いです。



本殿に上がっての昇殿参拝

夢叶参拝実行委員会

【トピックス】

「神社参拝に科学的意味づけはできるか」

脳科学者 茂木健一郎氏の記事がPRESIDENT 2012年10月29日号に掲載されています。



≪神社を参拝することには、どんな意味があるのだろうか？ 私たちは、科学や技術が文明をつくる時代に生きている。

現代の科学の立場から言えば、神社に参拝することの意味は、そのことによって自分の内面が変わることにあると考えられる。神前で手を合わせ、日常の雑事から離れた空気の中で、自分の心を整える。そのことによって、明日からの仕事に弾みがつく。

神さまに何かを「お願い」するのではない。むしろ、神さまの前で、「自分はこんなことをする」と誓う。あくまでも、事を成すのは自分自身である。手を動かし、智慧を働かせ、一生懸命に動く。その心の準備を整えるために、神前で祈ることが有益である場合があるのだ。

たとえ、ビジネスの99%は緻密なロジックや経験上の証拠に基づくとしても、最後の1%に、気合というか、勢いというか、精神性が必要とされる。神社に参拝する現代的な意義は、その1%の心を整えることにある。≫ (抜粋)



【神田明神について】

1300年の歴史を誇る東京 御茶ノ水 神田明神。神田明神に祀られている神様は、人と人とのご縁を育む「だいこく様」、商売繁盛の「えびす様」、除災厄除けの「将門様」(勝負運の神様とも言われています)

関ヶ原の戦いの際、徳川家康が神田明神に戦勝のご祈禱をして勝ち、天下統一を果たしたことから、それ以降「大江戸総鎮守」として大切にされ、庶民にも絶大な人気を誇る神社となりました。

境内には銭形平次の碑などもあり、最近ではAKB48の成人式やアニメ「ラブライブ!」の舞台になるなど大きな話題を集めました。



商売繁昌の神さまとして知られる神田明神にはビジネスマンが多く訪れる。(写真=AP/AFLO)

都心を多くの神輿が練り歩く日本三大祭りの一つ「神田祭」も隔年で開催しています。

【アクセス】



J R 中央線・総武線 御茶ノ水駅(聖橋口)より徒歩5分
J R 京浜東北線・山手線 秋葉原駅(電気街口)より徒歩7分

【会場案内】



門をくぐって右へ



祭務所と神楽殿の間の通路に地下への入口があります